

ために全ての屋外活動を中止しています。そんな中でしたが、外出の機会は減らさないようにしようという事で、車の乗降の際にも細心の注意を払いながら各種行事を実施しています。11月に寿司会を数年ぶりに回転すし店で実施しました。コロナ期間中は施設内での実施でしたので、利用者の皆さん大変喜んでくれていました。また、先週は利用者さんの忘年会という事で、サンルーラル大潟へ日帰りと一泊で出掛けてきています。正月帰省ですが今年は21名の方が帰省される予定となっています。

#### 四ツ葉寮

今年度入院された方累計で26名いらっしゃいました。また5名の方が亡くられています。行事では9月に日帰り旅行で鹿角感動パークホテルでの会食。その後にあんとらあでの買い物を楽しまれています。また、一泊旅行にも参加されてい方がいまして、岩手方面、小岩井農場とつなぎ温泉へ出掛けています。11月には鷹巣方面・大館方面に分かれての買い物行事。12月はサンルーラル大潟での利用者忘年会に2名の方が入院のため不参加となりましたが、そのほかの方は全員参加されています。地域とのかかわりでは、クリーンアップやOBとの交流会など体調を考慮しながら皆さん参加されています。

#### 5、議案

##### 1、地域との連携方法について

進行～今年度、地域の方との交流の場を設けようという事で、今までこの法人でお仕事をされ、退職されましたOBの方のご協力を得まして、7月3日にOBとの交流会を行いました。OB会につきまして何かご感想ありますか。

利用者A～暑かったです。

保護者～OBの方とはどういう形で交流したのですか？

施設職員～ゲームを企画しまして、外に出られる方と中で行う方に分かれ、外、体育館、四ツ葉寮食堂と3か所に分かれて開催しました。

施設職員～今までは金沢地域の方や婦人会、民生委員の方と交流をしてきましたが、一部の利用者さんを選抜してという形で交流会を行っていました。今年度はOBの方にたくさん来ていただいて、利用者さんも全員参加することが出来て良かったなと思っています。

保護者～ボランティア等で施設に来ていただけると良いんでしょうが、私の町では商工会の婦人部がペットボトルや空き缶を回収して車椅子を施設に提供したり、窓ふき等の掃除をボランティア活動として行っています。地域の方が施設のお手伝いとして掃除などを行うことで、施設としても大変喜んでいられたと聞いていますし、非常にいい関係を築けているところもあるので、そういう取り組みが出来ればいいなと思っています。

施設職員～施設から地域に出て行けばいいのか、ボランティアを受け入れればいいのかどっちが良いでしょうか。

地域住民～出ていくにすれば、平均年齢からみてもちょっと厳しいかなというところもあります。以前よりも車いす対応の方も増えてますし、出ていくとなるとやはり厳しいかなと。ボランティアを受け入れるとしても繋ぎとなる人がいれば取り組みやすいかもしれませぬ。

保護者～そうですね。例えば議員さんなんかに声を掛けて頂く、ボランティア団体に声を掛けて頂く事でつながりを持つことが出来るのかなと思います。